

NEW BEAUTY LOGIC

業界の救世主！最新メニューはコレ！

業界に新メニュー現る！話題の“エステティックプラズマ”に迫る

プラズマ理論を応用した技術が登場！

今年の春、エステ業界に「エステティックプラズマ」という新しい技術が登場しました。治療に使われていた「プラズマ理論」をエステに合わせて改良し開発された技術です。今号では、「プラズマ治療」と「エステティックプラズマ」の違いをお伝えします。

世界が注目するプラズマ理論

プラズマとは、個体、液体、気体につづく物質の第4の状態、イオン化された気体のことを指します。身近な存在だと雷やオーロラなどの自然現象もプラズマで成り立っており、このことから非常に高いエネルギーを持つ物質ということがわかります。

医療分野には「プラズマ理論」を応用した「プラズマ治療」があります。これは、人の細胞を再生させる目的で直接治療する方法になります。近年、「プラズマ理論」は医療分野での応用が多くなり最先端医療として、がん、止血、創傷、スキンケアを対象に研究が重ねられてきました。

世界的に注目されていることがうかがえるのは2007年からはじまったプラズマ医療国際会議です。第1回の開催では研究の発表件数は60件だったものの、2016年の第6回の開催では発表件数が341件と急増しました。約10年で、研究者人口が急激に増えていることから、「プラズマ治療」の研究に期待が高まっていることがわかります。

プラズマ治療の効果的な治療結果

医療における「プラズマ治療」の効果は「浸透効果」「殺菌作用」「細胞再生」の3つです。

「浸透効果」とは薬剤成分の浸透率を高めることであり、薬剤を肌に浸透させるにはイオン導入やエレクトロポーションなど、電気力で浸透率を一時的に高めるのが一般的でしたが、この技術の課題は、浸透させる成分が限定されてしまうことでした。

しかし、プラズマは皮膚細胞を結合している細胞接着分子(CAMs)を時的に切断するため、どんな薬剤でも「浸透効果」は期待できるのです。また、プラズマには細菌を除去する「殺菌作用」があると言われており、肌を滅菌させつつ薬剤を浸透させていくので安全性が高いといわれています。

最も注目されているのは「細胞活性」で、肌再生への効果が期待できます。プラズマを照射すると、組織が刺激され細胞の再生をうながします。再生技術で代表的なレーザー治療との大きな違いはエネルギーの到達深度です。レーザー治療は色素や水分に反応し発熱するため、表面の組織を刺激するとされています。一方で、プラズマは色素や水分に反応し吸収されないため、深部にエネルギーを届けることができます。深部で細胞を活性化させることで、表面の皮膚がすばやく再生されること、皮膚の組織損傷が少ないことが特長です。さらに、レーザー治療に比べてダウンタイムが少ないことも注目されています。プラズマは、眼球にあてても問題がないため、目の周りへの治療がおこなえるのもメリットのひとつです。「プラズマ治療」は美容医療の分野で、しわ、たるみ、ニキビ痕の改善、ニキビそのものや傷痕、妊娠線などの治療に活用されています。

エステティックプラズマ遂に登場

今年の春からエステ業界に「エステティックプラズマ」が登場しました。「エステティックプラズマ」のフェイシャルトリートメントに人気が高まっています。「エステティックプラズマ」は「プラズマ治療」とは違いエステの施術範囲内

ドイツやアメリカではすでに人を対象とした治療がおこなわれており、日本ではまだ非臨床実験の段階ではあるものの、多くの有能な研究結果が発表されました。多くの研究からわかったことは、プラズマが生体に作用し細胞活性をうながすというところで、プラズマから発生したイオン種やラジカル種などが成長因子を活性化させるという研究結果が報告されています。プラズマの性質でもっとも特筆すべき点は、プラズマから生成される熱、紫外線、イオン種、化学活性種を利用した治療において、患者への肉体的負担が少ないということです。

負担が少なく細胞の活性をうながすとして、医療分野におけるプラズマへの期待度は非常に高く、美容医療では、レーザーや超音波などに変わるエネルギーソースとして注目を集めています。

この効果にとどまっていますが医療行為ではないので、炎症中のニキビへのトリートメントや傷跡に対する施術はできません。「エステティックプラズマ」はフォトフェイシャルや高周波に変わるメニューとして注目されています。同メニューをとりあつかう利点は「肌の質感の改善」「浸透性」「肌ダメージの改善」「殺菌性」などがあります。

「肌の質感の改善」とは、従来の美容機器では難しかった肌の深部の再生をうながすことです。そのため「真のエイジングケア」が可能とされています。「肌ダメージの改善」は、深部に高いエネルギーを伝えることが期待できるので、フォトフェイシャルや高周波マシンとの差別化がはかれます。「浸透性」は、高い浸透力でエレクトロポーション以上の働きを実感できるとされています。施術後は美容液の浸透性が高まるため、フェイシャルエステの効果が期待できます。

「殺菌性」は、お肌トラブルの予防という考えでお客様へメニューの提案をすることができま

す。「エステティックプラズマ」の技術をエステ業界へもたらしたのはエターナル株式会社です。同社は、「エステティックプラズマ」にいち早く着目し、新しい美容機器「Revcella(リブセラ)」の開発に成功しました。同製品は、日本人のお肌に合わせた国産機器であり、「エステティックプラズマ」は、高圧放電と更に別のエネルギーを組み合わせてつくられた特殊なエネルギーです。専用のプローブを使い、肌へ効率よく照射していきます。プローブは目的別に形状が違うので、デリケートな目元の施術も可能です。体感ほ、ペン先で優しくタッチされるような感覚のみで、痛みや熱さはほとんどありません。施術時間は平均で10〜30分程度。短時間で効率よく施術ができるので、エステ店の売上アップに貢献する一助として、

「既存メニューに変化を加えたい」「看板メニューをつくりたい」と考えるエステ店経営者の皆さま、新理論のエステティックプラズマに注目してみたいかがでしょうか。

業界初。エステティックプラズマ

フェイシャルは『不足を補う対処的トリートメント』『肌老化の根本的原因に視点をおいた再生予防的トリートメント』へ

エステティックプラズマとは？

近年様々な分野で注目されているプラズマ機器の理論をもとに、弊社独自の技術を組み合わせ開発した第四のエネルギー。色素や水分に反応しないため効率よく深部へのアプローチが可能だけでなく、エステティックプラズマ特有の様々な効果で従来の機器、コスメでは不可能だった『真のエイジングケア*』へと導きます。

Revcella フェイシャル リブセラ

からトリートメント



Eternal エターナル株式会社 http://eternal-esthetic.com



まずは実感してみてください 全国無料体験受付中!! 0120-191-266 TEL. 03-5362-1266 FAX. 03-5362-1267

【東京本社】〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-6-10 VICTORIA CENTER 6F 【大阪支店】〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町 1-9-5 SD 堺筋本町ビル 2F

【九州営業所】〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前 3-18-8-401 【北陸営業所】〒910-0837 福井県福井市高柳 2-1304

*年齢に応じたケア